

キャラクター詳細

【影の病】かげのやまい

自分と寸分たがわぬほどにそっくりな人間と出会い、そのために命を落とすという怪異。
いわゆるドッペルゲンガー。

魂が体から離れてしまう病とされ、江戸時代の『奥州波奈志』には、これが原因で三代つづけて当主が命を落としたという家の話がある。



影の病に興味があるか。
さて、それでは口上をひとつ。
人にあやかし犬猫畜生……
大抵の生き物は、魂と肉体から出来ている。



しかし、何かと制約が多いのが肉体だ。
痛みに病に疲れ老い……肉体を縛る数多の枷から
魂を解き放ち得られる真の自由、魂の安寧。
それを叶えてやるのが俺というわけだ。



腹の舌で魂に触れて、ついと味をみる。
魂の味を覚えたら租借して反芻して、ふと吐き出しや、
双子みてえにそっくりな「影」の出来上がりだ。

オーディション用セリフ集



キャラ入手台本

「顔も形も、声も表情も、全てが一緒。
そんな影を見せ続けると、本体が弱っちゃうのさ。
次第にどちらが影か分からなくなっちゃってなア。
やがて、影に飲まれて死に至るって寸法さ。」

バトル台本

必殺技:

「ククク……影に自由を、魂に安寧を！」

必殺技②

「影の病、暗き幻影の写し鏡よ。」

選択時:

「死に至る病の恐怖、植えつけてやろうか？」

勝利時:

「肉体という枷から、魂を解き放て！」